

2018年度 事業報告書

(2018年8月1日から2019年7月31日まで)

特定非営利活動法人 サイト・ハイ・サイト・インターナショナル

海外支援事業

1. カンボジア救急医療支援事業

(1) カンボジア救急医療支援事業 寄贈事業

2018年11月、UYFC本部にて、SBSIが日本から送った二台の救急車、医療機器、PCなどの寄贈式が開催された。この寄贈プロジェクトは、SBSI、日本の学生団体GRAPHIS、UYFC(代表：環境大臣)、国立クメールソビエト病院、ONE輸送会社などの協同事業である。式典には、カンボジアの国会議員も出席。式典後に、クメールソビエト病院救急隊が救急車を使用してデモンストレーションを実施した。医療機器は、プノンペン市民病院、クメールソビエト病院に寄贈。PCはUYFC本部に寄贈。

2018年11月、カンボジアの若者に応急手当指導員養成を行うシンガポールのNGOセントジョン・ブリガードにSBSIが簡易ストレッチャーを寄贈。

2018年11月21～23日、国内最大の祭りである水祭り期間中、クメールソビエト病院やカルメット病院が、SBSIが寄付された救急車を各救護所に待機し、病人などの手当てをした

2018年12月、カンボジア交通安全協議会に出席。SBSIは、死亡者の減少を目的とする事故後対応支援団体として、活動内容の展示を実施。会議に出席された公共事業・運輸大臣らに説明した。

2019年3月、障がい者競技会にクメールソビエト病院の救急車（昨年、日本から寄贈された）と救急隊を派遣して支援。ケガや熱中症などの患者が手当てを受けた。

(2) カンボジア救急医療支援事業 訓練事業

2018年8月、SBSIとIFMSA、GRAPHISは、国立カルメット病院にて看護師の基礎知識テストと応急手当講習会を実施した。午前と午後で合計200人の看護師が参加。同病院の救急主任や日本人元救急隊員が指導。企画や実技指導協力は日本の看護学生たちで、参加者は学生たちの真剣な態度と熱意に心打たれていた。

同じく8月に、UYFCプノンペン支部にて、上記の学生団体の協力を得てボランティアの若者たちへの応急手当講習会を実施。

2018年9月、日本の国立国際医療研究センターの救急人材育成事業に協力。██████は現地コーディネーターとしてミーティングや訓練に参加。

2018年9月、社会福祉省にて応急手当講習会を実施。指導はJAPAN HEARTの医療者や日本の元救急隊員。

2018年10月、国立クメールソビエト病院の救急隊に委託して、UYFCプノンペン支部の救急車を使用するスタッフへの訓練を実施。

2019年3月 日本から ANTAA に所属する医療者の協力により、SBSI はカンボジア医療者向けの救急医療講習会（緊急外傷患者のための初期対応）を、国立カルメット病院とクメールソビエト病院で実施した。

2019年3月、貧困児童や孤児がいるコーラップ4養護施設で、若者たちのために応急手当講習会を実施。日本の看護師や救急隊員の指導に熱心に学んでいた。

（3）その他 学会出席など

2019年2月 カンボジア周産期学会出席。■■■■■■■■■■は正会員である。

2019年3月 ■■■■が■■■■■■■■■■と会見

2019年5月 国際看護デー総会に出席

2、社会的弱者及び被災者支援事業

2018年8月、2019年3月、日本の学生のスタディーツアーの際に、訪問施設に食料などの寄付を実施

2018年9月、シカゴ東京メディカル株式会社様からのご支援を受けて、ラオスのダム崩壊で発生したクラチェ州の洪水被災者のための米と蚊帳を社会福祉省に届けた。

2019年1月、BSI のボランティアの若者がパイリン州とバットンバン州の公立学校で、日本で寄贈されたTシャツと文房具（現地購入）を配布。

3、視察・スタディーツアー協力事業

2018年8月 SBSIは、東北の医療学生団体IFMSA、関東の医療支援学生団体GRAPHIS、久留米大学のスタディーツアーをコーディネート。SBSIの協力で、東北の医療学生団体IFMSAの学生が社会福祉省で災害医療について発表した。そのあと、学生たちは国立カルメット病院やクメールソビエト病院を見学。後日、コンポンチュナン州NGOのSMILING GECKOファームとジャパンハートの病院を見学。関東の医療支援学生団体GRAPHISのスタディーツアーでは、学生たちはマザーテレサの養護施設やコーラップ4センター、ソビエト病院などを見学。カルメット病院では、SBSIと共に看護師200名に講習会を実施した。また、■■■■■■■■■■と■■■■■■■■■■と共に、環境省で環境大臣と会見した。

2019年2月 慶應看護大学の学生の視察協力

インターベンション・エキスパートナース協会の専門看護師の視察協力

2019年6月 アフリカで風土病治療をしてきた長崎の■■■■■■■■■■医師がカンボジアに来て、国立病院などを視察。国立カルメット病院では、感染症専門医との意見交換も行った。

2018年度事業報告書

(2018年8月1日から2019年7月31日まで)

事業の実施に関する事項

特定非営利活動サイド・バイ・サイド・インターナショナルに係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	「カンボジア救急構築事業」	2018-11-3 2018-11-4 2018-11-21～23 2018-09 2018-10 2018-11 2018-08-14 2019-09 2019-03	カンボジア王国U YFCプノンペン支 部 プノンペンソビエ ト友好病院 被災者支援事業 クラチェ州 パイリン州 バタンバン州	8名	2万人 カンボジア 国民	¥6,183千円
国の内外を問わず人々(ホームレス等)の自立支援や援助のための食料や住居やケア並びに教育の提供	被災地活動報告、カンボジア事業報告、支援物資を寄贈するための活動	2019年4月26日	SAPANA 東京都千代田区永 田町2-13-10	9名	1万人 カンボジ ア プノンペ ン国民	¥0千円
国の内外を問わず貧困等に苦しむ人々(ホームレス等)の自立支援や援助のための食料や住居やケア並びに教育の提供						¥0千円
国の内外を問わず、子供の健全育成のためのセミナーの開催	子供健康健全育成のための交流イベントセミナー 日本大学生とカンボジア大学人学生関係などのセミナー	2018-08-20 2019-02 2019-06	GRAPHIS とカンボジア大 学生交流イベン ト 慶應看護大学の 学生の視察協力 風土病、感染症 専門医との意見 交換	29名 6名 1名	1千人 カンボジ ア、の国 民、大学生	¥150千円

2018年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・
インターナショナル

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費		435,000
	正会員受取会費	328,000	
	賛助会員受取会費	107,000	
2	受取寄附金		7,763,531
	受取寄附金	7,763,531	
	施設等受入評価益		
3	受取助成金等		0
	受取補助金		
4	事業収益		0
	事業収益		
	事業収益		
5	その他の収益		758
	受取利息	758	
	経常収益計		8,199,289
(B)	経常費用		
1	事業費		
	(1) 人件費		169,441
	給料手当	161,656	
	役員報酬		
	退職給付費用		
	福利厚生費	7,785	
	(2) その他経費		6,164,197
	水道光熱費	48,382	
	消耗品費	211,434	
	旅費交通費	129,643	
	通信費	33,882	
	業務委託費	1,538,253	
	会議費	52,334	
	地代家賃	782,208	
	支出寄付金	3,250,213	
	雑費	117,848	
	事業費計		6,333,638
2	管理費		
	(1) 人件費		600,000
	役員報酬	600,000	
	給料手当		
	退職給付費用		
	福利厚生費		
	(2) その他経費		1,288,786
	車両関係費	134,657	
	消耗品費	37,580	
	支払保険料	121,020	
	租税公課	48,600	
	接待交際費	15,549	
	旅費交通費	36,930	
	通信費	21,289	
	支払手数料	19,724	
	会議費	66,621	
	諸会費	10,000	
	支払寄付金	20,000	
	地代家賃	756,816	
	管理費計		1,888,786
	経常費用計		8,222,424
	当期経常増減額【A】-【B】・・・①		-23,135
(C)	経常外収益		
	雑収入	230,000	
	過年度損益修正益		
	経常外収益計		230,000
(D)	経常外費用		
	為替差損	9,094	
	災害損失		
	過年度損益修正損		
	経常外費用計		9,094
	当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		220,906
	税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		197,771
	法人税、住民税及び事業税・・・④		
	前期繰越正味財産額・・・⑤		273,135
	次期繰越正味財産額③-④+⑤		470,906

2018年度 貸借対照表

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・
インターナショナル

科 目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部		
1 流動資産		
現金預金	573,824	
未収金		
仮払金	250,000	
流動資産合計・・・①		823,824
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具		
什器備品		
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
借地権		
(3) 投資その他の資産		
敷金		
長期貸付金		
固定資産合計・・・②		
【A】 資 産 合 計 ①+②		823,824
【B-1】 負 債 の 部		
1 流動負債		
未払金		
短期借入金	352,918	
流動負債合計・・・③		352,918
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計・・・④		
負 債 合 計 ③+④		352,918
【B-2】 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額	273,135	
当期正味財産増減額	197,771	
正 味 財 産 合 計		470,906
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】		823,824

2018年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・
インターナショナル

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改定 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸試算の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品の減価償却は定率法によっています。

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算出方法は「3、施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	カンボジア 救急事業	貧困等自立 事業	被災地支援 事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	435,000				435,000		435,000
2. 受取寄附金	7,763,531				7,763,531		7,763,531
3. 受取助成金等					0		0
4. 事業収益					0		0
5. その他収益	230,758				230,758		230,758
経常収益計	8,429,289	0	0	0	8,429,289	0	8,429,289
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	161,656				161,656		161,656
役員報酬					0	600,000	600,000
退職給付費用					0		0
福利厚生費	7,785				7,785		7,785
人件費計	169,441	0	0	0	169,441	600,000	769,441
(2) その他経費							
水道光熱費	48,382				48,382		48,382
消耗品費	211,434				211,434	37,580	249,014
旅費交通費	129,643				129,643	36,930	166,573
車両関係費					0	134,657	134,657
通信費	33,882				33,882	21,289	55,171
接待交際費					0	15,549	15,549
業務委託費	1,538,253				1,538,253		1,538,253
会議費	52,334				52,334	66,621	118,955
租税公課					0	48,600	48,600
諸会費					0	10,000	10,000
地代家賃	782,208				782,208	756,816	1,539,024
支払手数料					0	19,724	19,724
支払保険料					0	121,020	121,020
支出寄付金	3,250,213				3,250,213	20,000	3,270,213
雑費	117,848				117,848		117,848
為替差損					0	9,094	9,094
その他経費計	6,164,197	0	0	0	6,164,197	1,297,880	7,462,077
経常費用計	6,333,638	0	0	0	6,333,638	1,897,880	8,231,518
当期経常増減額	2,095,651	0	0	0	2,095,651	-1,897,880	197,771

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。
 したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金						
.....						
合計						

6. 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	110,918	1,081,500	839,500	352,918
合計	110,918	1,081,500	839,500	352,918

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書) 受取寄付金	4,663,531	1,658,500	0
活動計算書計	4,663,531	1,658,500	0
(貸借対照表) 短期借入金	352,918	352,918	0
貸借対照表計	352,918	352,918	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況

2018年度 財産目録

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インターナショナル

科	目	金額	小計	合計
(A)	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			573,834
	手元現金		15,296	
	みずほ銀行 世田谷支店 普通預金	31,246		
	みずほ銀行 経堂支店 普通預金	5,231		
	カンボジア 普通預金	286,785		
	ゆうちょ銀行 普通預金	235,276	558,538	
	仮払金			
	カンボジア運営費	250,000		250,000
	棚卸資産			
	販売用寄附物品			
	流動資産合計・・・①			823,834
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	車両運搬具			
	什器備品			
	(2)無形固定資産			
	ソフトウェア			
	借地権			
	(3)投資その他の資産			
	敷金			
	長期貸付金			
	固定資産合計・・・②			0
	【A】資産合計 ①+②			823,834
(B-1)	負債の部			
1	流動負債			
	短期借入金	352,918		352,918
	預り金			
	源泉徴収税			
	流動負債合計・・・③			352,918
2	固定負債			
	長期借入金			
	退職給付引当金			
	固定負債合計・・・④			
	【B-1】負債合計 ③+④			352,918
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			470,916

2018年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インター
ナショナル

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事	ササキコウジ	[REDACTED]	2018年 8月 1日	2018年 8月 1日
		佐々木浩二		~	~
2	理事	ヨシナガコウイチ		2018年 8月 1日	年 月 日
		吉永 鴻一		~	~
3	理事	コバヤシケンジ		2018年 8月 1日	年 月 日
		小林 賢治		~	~
4	理事	ミムロヨウコ		2018年 8月 1日	年 月 日
		三室 洋子		~	~
5	理事	サイトウシンイチ		2018年 8月 1日	年 月 日
		齋藤 眞一		~	~
6	監事	スズキヨシオ	2018年 8月 1日	年 月 日	
		鈴木 淑夫	~	~	
7				年 月 日	年 月 日
				~	~
8				年 月 日	年 月 日
				~	~
9				年 月 日	年 月 日
				~	~
10				年 月 日	年 月 日
				~	~

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インターナショナル

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	秋山 正史	[Redacted]
2	フィリップ・ダンカン	
3	三室 洋子	
4	石毛 泰	
5	古村 徳則	
6	吉永 鴻一	
7	佐々木 浩二	
8	小林 賢治	
9	藤本 直子	
10	桑原 誓史	
11	小浜 すみ子	
12	原田 宏	

認定法人/特定非営利活動法人
サイド・バイ・サイド・インターナショナル
理事長 佐々木 浩二 殿

監査報告書

2018年8月1日から2019年7月31日までの監事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告します。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会や活動報告会に出席し必要と認める場合には質問を行った。

1 監査の概要

監事が定めた監査の方針に従い、理事等から事業活動の報告を聴取しました。また、計算書類及び付属明細書につき検討を加えました。

2 監査の結果

- ① この法人の会計の方法及びその結果は、相当であると認めます。
- ② 財産目録は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ③ 貸借対照表は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ④ 収支計算書は、法令及び定款に従い、この法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ⑤ 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

2018年(30年度)度事業計画を実施された事を確認し、カンボジアへの救急医療支援、疾病予防・健康管理事業活動での成果が出てきており、カンボジア政府からも期待される事業であることを確認しました。2019年(令和1年度)度の事業計画活動を引き続き継続し支援して行くことを承認します。

以上

2019年10月12日

認定法人/特定非営利活動法人
サイド・バイ・サイド・インターナショナル

監事

鈴木淑夫

